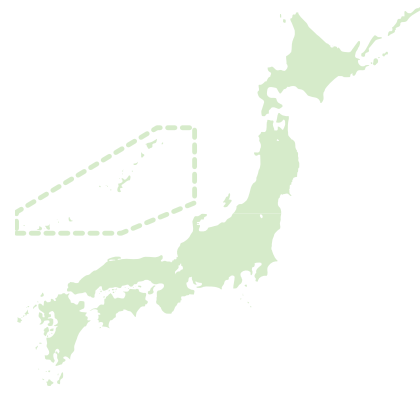


# 令和元年度 「言語聴覚の日」イベント報告



## 広島県

令和初の言語聴覚の日イベントIN広島は、9月1日、25名の言語聴覚士、3社の企業とともに1000枚のうちわを広報媒体として開催しました。広島市内のイベントスペースで、『言語聴覚士という仕事を知らせてもらう』『学生に向け、職業選択の1つとして関心をもってもらう』ことを目的に、高校生対象の施設見学受付に加え、パネル展示、ST相談ブース、企業ブース、吹き戻し作製ブースを設置し、多くの人が足を止めてくださいました。また、街頭で言語聴覚士に関するアンケート調査を行い、20～50歳代を中心とした108名に協力頂きました。広島県民に聞いてみたかった「言語聴覚士という職業を知っていますか？」の質問への回答は、YES53%、NO47%。「こどもの発達障害」「聴覚障害」を知っている人は、ほぼ100%であったことに対し、「失語症・高次脳機能障害」「摂食嚥下障害」を知っている人は60%程度という結果となりました。すべてのアンケート項目YES100%を目指し、言語聴覚の日イベントを開催していきたいと思っております。また、イベントを通して深まった言語聴覚士同士、関連企業との繋がりは、「仲間を作り、ともに支えあう」という広島県言語聴覚士会のビジョン達成に向かう一つの機会となったのではないのでしょうか。

